



	日本選手権
レ	国民体育大会
	ジャパンオープン
	クラブ選手権
	ブロック大会
	都道府県大会

男子
女子
一般
学生
高校生
高専
中学生
小学生
少年
レ

ハンドボール No.16

公式記録用紙

チームA							チームB														
A 神奈川県				B 三重県			年月日				回戦										
都道府県 茨城県		市区町 常総市		会場 水海道総合体育馆		観客数 550		年 2019		月 10		日 5		準々決勝							
前半	A 9	B 11	最終得点 18	A 25	B 25	第1延長	A /	B /	第2延長	A /	B /	7mスローイングコンテスト	A /	B /							
7m得点/失点		A 2 /2	チームタイムアウト 1 18:41 2 38:38 3 47:27				チームタイムアウト 1 22:35 2 56:53		B 2 /2		7m得点/失点										
No	チームA				G	W	2'	2'	D	DR	No	チームB				G	W	2'	2'	D	DR
1	石原 愛美										1	加藤 愛望									
2	大村 涼										②	古川 瞳				3					
3	笠井 美咲				7						3	吉田 美月									
4	奈良 韶				6						4	南川 满帆				11					
5	山村 明日香				/						5	伊東 若葉				3					
6	入内鳴 秀香				3						6	前川 来夢									
7	木村 玲亜				/						7	伊藤 朱里				/	/				
8	薗田 美叶				/						8	濱田 唯花				3					
9	山田 和津実				/						9	服部 望愛									
10	加藤 舞衣				3						10	森田 光				3					
11	高崎 初美				/						11	今谷 琉果				/					
12	小川 彩										12	前畠 実里									
役員A	松永 康宏										役員A	蛭川 健司									
役員B	長村 昇										役員B	玉田 浩史									
役員C	松久 雄広										役員C	橋本 由紀子									
役員D	安井 真也										役員D	寺田 州克									
A	松永 康宏											蛭川 健司				B					
特記事項																					

レフェリー	森 達哉		横山 航		署名		森 達哉		横山 航	
	長谷川 剛		太田 栄章				長谷川 剛		太田 栄章	
	限元 俊和				署名		限元 俊和			
TD										
JHA オフィシャル										

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール N.17

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019 試合結果・戦評報告書

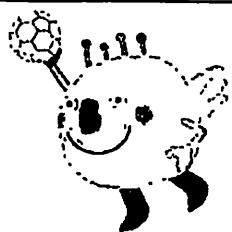
競技日	10月5日(土)	試合番号	D-m	回戦	準々決勝
種別	少年女子	会場		常総市水海道体育館	
Aチーム名		Bチーム名			
神奈川県		三重県			
得点合計	小計		小計	得点合計	
18	9	前半	11	25	
	9	後半	14		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

神奈川県と三重県の試合は、神奈川県のスローオフで試合が始まった。序盤から、両者とも足を使った積極的なディフェンスで相手にプレッシャーをかける。三重県⑩森田のミドルシュート、⑤伊藤のサイドシュート、④南川のミドルシュートの3連取で試合が動き出す。対する神奈川県も③笠井のミドルシュートで応戦する。神奈川県の5-1ディフェンスに対して、三重県はポストをうまく利用して攻撃でリズムを作る。神奈川県も相手が退場者を出した際に⑪高崎のサイドシュート、⑨山田の速攻などで連続得点する。22分には8対8と同点になった。追いついた神奈川県は勢いに乗り、速攻で逆転に成功するが、攻撃のミスで逆速攻をくらいい、再び三重県が逆転する。9対11の三重県2点リードで前半が終了した。

後半の出だしから三重県が退場者を出し、神奈川県は数的有利なチャンスを活かしたいところだがシュートが入らない。その後も攻撃のミスが続き、三重県が速攻を連取し流れに乗る。8分には11対16と5点差がつく。流れをつかみたい神奈川県だが、三重県の運動量のあるディフェンスを崩せず、得点が止まる。三重県④南川の強烈なミドルシュートが立て続けに入り、17分には14対21で神奈川県を引き離す。神奈川県は最後に猛攻を仕掛けるが、三重県の安定した試合運びで流れは変わらず、18対25で勝利した。ハードワークし続ける粘り強い三重県が、明日、春夏の女王福岡県に挑む。

(第74回いきいき茨城ゆめ国体2019 少年女子準々決勝 神奈川県・三重県)



記載者氏名	大原 雅広
送信日時	10月5日(土)
送信者サイン	